(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-111595

(43)公開日 平成5年(1993)5月7日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	FΙ	技術表示箇所

D 0 6 F 35/00 Z 6704-3B A 0 1 N 59/16 A 7106-4H Z 7106-4H

> 59/20Z 7106-4H

> > 平成3年(1991)10月22日

審査請求 未請求 請求項の数4(全 5 頁)

	(21)出願番号	特願平3-304078	(71)出願人	000005821
--	----------	-------------	---------	-----------

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 塩田 浩平

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

(72)発明者 吉田 英行

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

(72)発明者 松尾 光二郎

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

(74)代理人 弁理士 小鍜治 明 (外2名)

(54)【発明の名称】 洗濯機

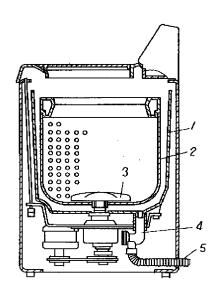
(57)【要約】

(22)出願日

【目的】 洗濯機や洗濯機の置き台などに細菌,藻,黴 などの微生物の発生と鉄錆の発生を防止する。

【構成】 抗菌性能をもつイオンを溶出する銀、銅、亜 鉛およびそれら金属の化合物からなる群のうちから選ば れた1つまたは複数の抗菌イオン源と、前記抗菌イオン 源を吸着担持する炭酸カルシウム, リン酸カルシウム, セラミックス材料からなる群のうちから選ばれた1つま たは複数の担持体と、単結晶テトラポット状の三次元構 造を有する酸化亜鉛ウイスカの三者を主体として配合し た抗菌・防錆兼用剤を含有する構成部品、例えば、洗濯 槽1,脱水槽2,洗濯ロータ3,排水管4,排水ホース 5などで洗濯機を構成する。この構成により抗菌·防錆 機能の優れた洗濯機を実現することができる。





1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 抗菌性能をもつイオンを溶出する銀, 銅、亜鉛およびそれら金属の化合物からなる群のうちか ら選ばれた1つまたは複数の抗菌イオン源と、前記抗菌 イオン源を吸着担持する炭酸カルシウム、リン酸カルシ ウム、セラミックス材料からなる群のうちから選ばれた 1つまたは複数の担持体と、単結晶テトラポット状の三 次元構造を有する酸化亜鉛ウイスカの三者を主体として 配合した抗菌・防錆兼用剤を含有する洗濯機。

濯機の構成部品である樹脂製部品に混入した洗濯機。

【請求項3】 抗菌防錆剤中に配合される単結晶で三次 元テトラポット状の酸化亜鉛ウイスカを重量比で10% を下限として含有させた抗菌・防錆兼用剤を有する請求 項1または2記載の洗濯機。

【請求項4】 銀,銅,亜鉛およびそれらの金属の化合 物からなる1つまたは複数の抗菌イオン源を、金属とし て重量比で1%を上限として含む請求項1,2または3 記載の洗濯機。

【発明の詳細な説明】

【産業上の利用分野】本発明は外装部や内装部品あるい は排水管系などに抗菌・防錆兼用剤を含有させた洗濯機 に関する。

【従来の技術】洗濯機には多くの樹脂製部品が用いられ ている。たとえば、洗濯槽、操作パネル、内部の駆動 系,排水管などにポリプロピレン(PP),塩化ビニー ルを始めとして各種のさまざまな樹脂が使用されてお り、その樹脂部分が細菌、黴などの微生物による微生物 劣化をおこすことが多い。また、微生物や鉄錆が洗濯機 に付着して不衛生,不潔であったり、鉄錆によって鉄金 属部分が脆弱化することがある。

【発明が解決しようとする課題】従来の洗濯機の問題点 は、洗濯機または洗濯機の置台などに細菌、黴、藻など の微生物や、俗にヌルヌルという黒い寒天状物または鉄 錆が付着して、劣化したり脆弱化したり、また不潔であ ったりすることがあった。本発明はこのような従来洗濯 機の問題点を解決することを課題とするものである。

【課題を解決するための手段】この課題を解決するため に本発明は、抗菌性能(細菌,黴,藻などの微生物の増 殖または阻止または抑制する機能を以下抗菌性能とい い、抗菌性能をもつものを抗菌剤という)をもつイオン を溶出する銀、銅、亜鉛およびそれら金属の化合物から なる群のうちから選ばれた1つまたは複数の抗菌イオン 源と、前記抗菌イオン源を吸着担持する炭酸カルシウ ム、リン酸カルシウム、セラミックス材料からなる群の うちから選ばれた1つまたは複数の担持体と、単結晶テ トラポット状の三次元構造を有する酸化亜鉛ウイスカの 三者を主体として配合した抗菌・防錆兼用剤を洗濯機構 成部材に用いるようにしたものである。

【作用】本発明は、前記構成により、一般に無公害で飲 50

用浄水器などにも使用されている銀イオン、銅イオンま たは亜鉛イオンを抗菌性能をもつ抗菌イオンとして使用 し、抗菌イオン源となる金属またはその金属の化合物を 吸着担持する物質として炭酸カルシウム、リン酸カルシ ウム (天然にはヒドロキシアパタイトとして C a10 (P O4) 6 (OH) 2の化学式で表されるリン灰石とも呼ば れ、普遍的に多産されるリン酸塩鉱物群)、セラミック ス材料 (天然には酸性白土, 童仙傍などの陶磁器材料) など無公害物質で、かつ安価で多表面積となり易い材料 【請求項2】 請求項1記載の抗菌・防錆兼用剤を、洗 10 を使用し、さらにこの担持体に単結晶テトラポット状の 三次元構造をもつ酸化亜鉛ウイスカを配合した抗菌・防 **錆兼用剤を含有させた洗濯機であるため、排水管、水** 槽,外装などに細菌,黴,藻などの微生物による汚染, 劣化および鉄錆による汚染、変色、変質などがないすぐ れたものである。本発明の特徴となる作用は上記に加え

2

- (1)配合される酸化亜鉛ウイスカが単結晶のテトラポ ット状であるため、4方向に成長しているという他の結 晶にはない特異な形状であるため、
- (イ)活性ならびに安定性が強く、銀イオン,銅イオ ン、亜鉛イオンなどの抗菌性能を著しく増大するもので ある。従って、抗菌・防錆兼用剤の抗菌性能、防錆性能 が大きいのみならず、高価な銀または銅はその含有量を 著しく少量にして、コストを廉価にしても抗菌・防錆性 能の優れた洗濯機を実現できるものである。
- (ロ)銀イオン、銅イオン、亜鉛イオンなどの抗菌性能 を酸化亜鉛ウイスカの混入によって強くするため、銀、 銅, 亜鉛などと、従来の酸化亜鉛ウイスカを混入しない 抗菌剤とを比較して1/10~1/1000に低減する ことができるため、当然水中に溶出する金属イオンを排 出基準より遙かに少なくすることができる。従って、環 境保全、人体への影響にとっても安全な抗菌・防錆機能 をもった洗濯機を実現できる。
 - (ハ)酸化亜鉛ウイスカは、そのウイスカ繊維長が2~ 3 μmから数10 μmまでの範囲にあり、比重は5.7 8 (空気透過法による),昇華温度1720℃,引張強 さ270~280kgf/cm², 曲げ強度440kgf/cm², 曲 げ 弾性率20,000~21,000kgf/cm²などの 特徴をもっており、洗濯機を構成する樹脂部品に混入 する場合には機械的強度が、酸化亜鉛ウイスカ の混入 によって強化されるという利点がある。
 - (2) 吸着担持体は炭酸カルシウム, リン酸カルシウ ム、セラミックスなど、いずれも一般に使用されている 安価な無公害物質であり、硝酸銀、硫酸銅、硫酸亜鉛の ように水溶性金属塩溶液を使用した場合、単にこれらの 溶液に担持体を浸漬するのみで、吸着担持ができる簡便 なものである。そしていずれも十分に広い比表面積が得 られるものである。

【実施例】

(実施例1)まず銀を担持したリン酸カルシウム0.5

~20wt%と、酸化亜鉛ウイスカ粉体1~40wt% とをエクストルーダーを用いて樹脂と混練し、押出すこ とにより、複合樹脂ペレットを得る。これを、通常の射 出成形機を用いて成形加工することにより、所望の洗濯 機用樹脂部材が作製できる。また、熱硬化樹脂を用いて 部材を作製する場合にも、他の無機フィラーの配合方法 と同様に、公知の工程を経ることにより、所望の部材が 作製できる。射出成形法により図1に示すような洗濯機 用洗濯槽を成れ

*水槽、3は洗濯ロータ、4は排水管、5は排水ホース で、いずれも樹脂を成形加工して作製されている。以上 のような洗濯槽の樹脂部分に抗菌・防錆兼用剤を複合樹 脂ペレットにして混入した。抗菌・防錆兼用剤に含まれ る酸化亜鉛ウイスカの電子顕微鏡写真は図2に示すとお りである。本実施例1に用いた複合樹脂ペレットの組成 比を(表1)に示す。

4

【表1】

ジした。図において、1は洗濯槽、2は脱*								
		組	抗菌効果	防錆効果				
		酸化亜鉛ウイスカ	Agtro	PP	Della 797K			
本	A	5	5	9 0	+	+		
発	В	10	2	8 8	+ +	++		
明	С	2 0	2	7 8	++	++		
例	D	2 0	1	79	+	+		
比	1	0	0	100				
較	2	0	2	98	<u>–</u>	-		
例	3	2 0	0	8 0	_			

評価記号

- ++ 抗菌および防錆効果明らか
- 抗菌および防錆効果有り
- 抗菌および防錆効果はっきりせず
- -- 抗菌および防錆効果効果無し

すなわち、市販のリン酸カルシウム(ヒドロキシアパタ イト、BET表面積60m²/g)を硝酸銀錯イオン溶 液に浸漬した後乾燥して、銀イオンを0.05wt%担 持したリン酸カルシウム(以下Agヒドロと略す)を得 た。これと酸化亜鉛ウイスカ粉体およびポリプロピレン 樹脂をドライブレンドし、単軸エクストルーダーにより 押出し後、切断して複合樹脂ペレットを作製し、汎用の 射出成形機を用いて洗濯槽を成形した。なお、成形用樹 脂としてはポリプロピレン(PP)を用いた。抗菌効果 の評価に用いた徴は、JIS2911「かび抵抗試験方※50 1)より明らかなように、本実施例の洗濯機は比較例に

※法」に記載の、第1群アスピルギルスニゲル、第2群ペ ニシリウムシトリヌム(青かび),第4群クラドスポリ ウムクラドスポリオイデス、第5群ケトミウムグロボス ムおよびカンジダアルビカンス(真菌)の5種である。 試験方法はサブロウー寒天培地を用いて、試験菌を塗布 後ウエザメータ内にて28℃,湿度70~75%で15 〇時間放置して、菌の繁殖状態を調べた。同時に、鋼線 を排水管内に付着して鋼線における鉄錆の発生状況も併 せて調べた。抗菌・防錆結果を(表1)に示す。(表

比して高い抗菌・防錆効果を有している。また、酸化亜 鉛ウイスカを混入することにより、Agヒドロの量を低 減できることも明らかである。なお、本実施例1におい ては、リン酸カルシウムを担体として使用したが、その 代わりに炭酸カルシウムや酸性白土、童仙傍などのセラ ミックスを使用しても抗菌・防錆効果は同じであった。 また、銀の代わりに銅とか亜鉛を用いても同様の効果が 得られる。なお、実施例1では、抗菌イオン源として硝 酸銀を用いた例について説明したが、銀、銅、亜鉛また はそれらの化合物を抗菌イオン源として使用しても抗菌 10 物の発生状況を目視などにより判別した。結果を(表 ・防錆効果は同様であり、また担持体として炭酸カルシ ウムの代わりにヒドロキシアパタイトのようなリン酸カ*

*ルシウム,酸性白土や童仙傍などのセラミックス材を使 用しても抗菌・防錆効果は変わらない。

6

(実施例2)本実施例2よりなる洗濯機および従来技術 よりなる洗濯機を作製し、実使用状態での比較モニタテ ストを行った。すなわち、実施例1における(表1)に 示す組成の複合樹脂を用いて洗濯槽、脱水槽および排水 管を成形し、組立作製した洗濯機を2ヶ月間モニタ運転 した。洗濯操作は、5名分の衣類を毎日1回の割合で行 った。テスト終了後洗濯機を分解して、各部材の寒天状 2) に示す。

【表2】

	200 <u>866 3</u> 00		7 ++	組 成 (w t %)		寒天状物発生	
洗濯機部材		P 173	酸化亜鉛ウイスカ	Agtfo	樹 脂	の有無	
本	洗	灈	槽	2 0	2	7 8 (PP)	無し
発明例	脱	水	槽	2 0	2	7 8 (PP)	無し
	排	水	管	2 0	2	7 8 (塩ピ)	無し
比	洗	瀖	槽	0	0	1 0 0 (PP)	有り
較	脱	水	槽	0	0	1 0 0 (PP)	有り
例	排	水	管	0	0	100(41)	有り

(表2)より明らかに本実施例2は比較例に比して寒天 状物の発生が抑制されている。

【発明の効果】以上の実施例の説明からも明らかなよう に本発明によれば、抗菌性イオン源となる銀、銅、亜鉛 からなる群のうちから選ばれた1つまたは複数の金属ま たはその金属化合物を担持した炭酸カルシウム、リン酸 カルシウム,セラミックスからなる群から選ばれた1つ 40 または複数の担持体と、酸化亜鉛ウイスカを混入した粉 末または複合樹脂を用いることにより、抗菌・防錆性能 の優れた洗濯機を実現することができる。 *

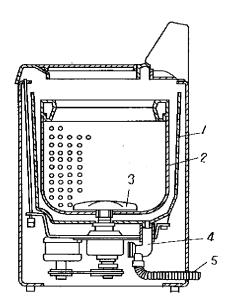
※【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例1における洗濯機の断面図 【図2】同実施例1に用いた抗菌・防錆兼用剤中に含ま れる酸化亜鉛ウイスカの形状を示す電子顕微鏡写真 【符号の説明】

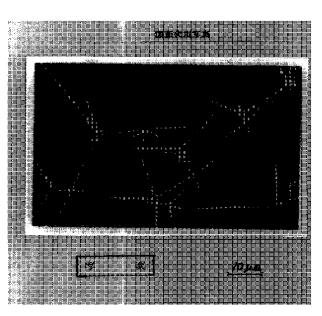
- 洗濯槽 1
- 2 脱水槽
 - 3 洗濯ロータ
 - 4 排水管
 - 排水ホース

【図1】

| 洗濯槽 2 脱水槽 3 洗濯ロータ 4 排水ボース



【図2】



PAT-NO: JP405111595A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 05111595 A

TITLE: WASHING MACHINE

PUBN-DATE: May 7, 1993

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

SHIODA, KOHEI YOSHIDA, HIDEYUKI MATSUO, KOJIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD N/A

APPL-NO: JP03304078

APPL-DATE: October 22, 1991

INT-CL (IPC): D06F035/00 , A01N059/16 , A01N059/20

ABSTRACT:

PURPOSE: To accomplish a washing machine excellent in antibacterial and rust preventive properties by making machine components with an antibacterial, rust preventive agent with chiefly contains antibacterial ion source, a carrier, and zinc oxide whiskers.

CONSTITUTION: An antibacterial ion source or sources as one of the silver, copper, zinc and compound thereof which elude ions having a bacterium killing property, a carrier or carriers as one of the calcium carbonate, calcium phosphate, and ceramic material which adsorb and carry the antibacterial ion source, and zinc oxide whiskers of a three-dimensional structure in the form of monocrystalline tetrapod are mixed together as major constituents to prepare an antibacterial, rust preventive agent, which is used in a component material of a washing machine. That is, the washing machine is composed of a washing trough 1, spin-drying trough 2, washing rotor 3, water exhaust pipe 4, and hose 5, which are all

fabricated from resin through a molding process, and the agent in the form of composite resin pellets is included in these resin components of washing machine 1.

COPYRIGHT: (C)1993, JPO&Japio